

とくしま 県議会 だより

第84号 [年4回掲載]
平成27年1月18日

編集/徳島県議会

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL.088-621-3010 FAX.088-655-2530

ホームページアドレス

<http://www.pref.tokushima.jp/gikai/>



三次元コード

主な審議の結果

●可決・同意・認定・承認された議案

- 平成26年度補正予算
- 一般会計(1件) / 補正予算額は56億8,551万2千円の増額で、補正後の予算は、4,946億9,733万4千円
- 特別会計(1件)
- 条例の制定(2件)
 - 徳島県災害医療推進基金条例の制定など
 - 条例の一部改正(17件)
 - 徳島県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正(議員提出)
 - 徳島県議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部改正(議員提出)
 - 児童福祉法施行条例の一部改正など
- 指定管理者の指定(16件) ●契約案件(1件)
- 人事案(3件)
- 決算の認定(3件) ○剰余金の処分及び決算の認定(3件)
- 専決処分の承認(1件) ●その他(2件)

●可決された意見書(3件)

- 国の教育政策における財政的支援を求める意見書
- 介護報酬削減への対応と介護従事者の処遇改善施策の拡充に関する意見書
- 大雪被害に対する支援を求める意見書

●採択された請願(2件)

- 国の教育政策における財政的支援について
- 介護報酬削減の絶対阻止と処遇改善の拡充について

議会トピックス

- 「わたしが選ぶ徳島の文化遺産」をテーマに実施した第2回徳島県議会フトコロテストの入賞者の表彰を行いました。(12月19日)
- 議決対象としている「新たな総合計画」の長期ビジョン編及び中期プラン編の草案について全議員勉強会を開催しました。(12月22日)

議員連盟の活動

- 教育を学ぶ議員連盟が学力向上に関する勉強会を開催し、鳴門教育大学大学院の前田洋一教授による講演の後、意見交換を行いました。(12月1日)
- スポーツ振興議員連盟が勉強会を開催し、障がい者トップアスリート(車いすテニス)の岡部裕子さんによる講演の後、意見交換を行いました。(12月1日)

県議会の見学者等

- 井内小学校(三好市) ●辻小学校(三好市)
- 山瀬小学校(吉野川市) ●伊沢小学校(阿波市)
- 板野西小学校(板野町)

用語解説

[着地型旅行商品]

これまでの旅行商品が、都市圏の旅行会社で企画・造成される「発地型」であったのに対し、旅先(到着地)である「着地」の旅行会社が、地域の資源を生かし、企画・造成した旅行商品。

[TNR活動]

野良猫の増加を防ぐため、捕まえて(Trap)、避妊手術手術を施し(Neuter)、元の場所に戻す(Return)活動のこと。手術済みの猫は、印字して耳の先をカットしていることが多い。

[3R(スリーアール)]

環境と経済が両立した循環型社会を形成していくための3つの取り組みの頭文字をとったもので、リデュース(廃棄物の発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)の順番で取り組むことが求められている。

お知らせ

- 本会議の傍聴・委員会の視聴にお越しください。
お問い合わせ/県議会事務局議事課
TEL.088-621-3007
- 議会見学会のお申込みを受け付けております。
概ね10名以上の団体を対象に、議事堂内の各施設の紹介や議会運営の説明を行っています。
お申込み・お問い合わせ/県議会事務局政策調査課
TEL.088-621-3010
- この広報紙についてご意見・ご要望をお寄せください。
お問い合わせ/県議会事務局政策調査課
TEL.088-621-3010
- 「とくしま県議会だより」録音版をご希望の方はご連絡ください。
お問い合わせ/障がい者交流プラザ 視聴障がい者支援センター
TEL.088-631-1400

議会日程

平成27年2月定期会の日程(予定)

月	日	議 題
2	6	常任委員会
	9.10	特別委員会
	12	本会議(開会)
	18	本会議(代表質問)
	19.20	本会議(一般質問)
	24~27	常任委員会
3	2.3	特別委員会
	9	本会議(閉会)

日程は予定であり、変更する場合があります。

平成26年12月徳島県議会
(会期 12月1日～12月22日)

定例会の概要

開会日には、知事から、12月補正予算などが提案され、地方創生の取り組み、大規模自然災害対策、LEDパレイド島の推進などの重要課題について、所信が述べられました。

代表・一般質問では、知事の政治姿勢や共通コンセプト、「東京」等の県政運営方針、空き家の活用による企業誘致やものづくり企業の支援等による経済活性化施策、医療介護体制の充実や県立病院の運営方針等の医療施設、若者の雇用の安定等による少子化対策、認知症対策等の高齢者福祉施策、学力及び体力向上等の教育課題などについて論議しました。

今定例会では、「大雪被害に対する支援を求める意見書」等の意見書3件、条例の一部改正2件を議員提出出し、可決しました。また、知事提出議案48件を原案通り可決・同意・認定・承認し、請願2件を探査しました。

主な質問とこれに対する知事や関係部局の答弁の要旨は次のとおりです。

要旨は次のとおりです。

問 地方創生のモデル県として、今後どう取り組むのか

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 中山間地域の生き残りを

答 来代 正文 (明政会)

問 德島版の地方創生で、県内の

答 過疎地に多い空き家を県

問 電池自動車の販売で身近になつた水素の活用について、策などを

答 然エネルギーの導入促進と燃料

問 方の声を機に伝えることの認識

答 德島市長 (県民会議)

問 この2年間の成果をどう認識しているのか。東京一極集中の是正

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 地方創生のモデル県として、今後どう取り組むのか

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 中山間地域の生き残りを

答 来代 正文 (明政会)

問 德島版の地方創生で、県内の

答 過疎地に多い空き家を県

問 電池自動車の販売で身近になつた水素の活用について、策などを

答 然エネルギーの導入促進と燃料

問 方の声を機に伝えることの認識

答 德島市長 (県民会議)

問 この2年間の成果をどう認識しているのか。東京一極集中の是正

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 地方創生のモデル県として、今後どう取り組むのか

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 中山間地域の生き残りを

答 来代 正文 (明政会)

問 德島版の地方創生で、県内の

答 過疎地に多い空き家を県

問 電池自動車の販売で身近になつた水素の活用について、策などを

答 然エネルギーの導入促進と燃料

問 方の声を機に伝えることの認識

答 德島市長 (県民会議)

問 この2年間の成果をどう認識しているのか。東京一極集中の是正

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 地方創生のモデル県として、今後どう取り組むのか

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 中山間地域の生き残りを

答 来代 正文 (明政会)

問 德島版の地方創生で、県内の

答 過疎地に多い空き家を県

問 電池自動車の販売で身近になつた水素の活用について、策などを

答 然エネルギーの導入促進と燃料

問 方の声を機に伝えることの認識

答 德島市長 (県民会議)

問 この2年間の成果をどう認識しているのか。東京一極集中の是正

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 地方創生のモデル県として、今後どう取り組むのか

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 中山間地域の生き残りを

答 来代 正文 (明政会)

問 德島版の地方創生で、県内の

答 過疎地に多い空き家を県

問 電池自動車の販売で身近になつた水素の活用について、策などを

答 然エネルギーの導入促進と燃料

問 方の声を機に伝えることの認識

答 德島市長 (県民会議)

問 この2年間の成果をどう認識しているのか。東京一極集中の是正

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 地方創生のモデル県として、今後どう取り組むのか

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 中山間地域の生き残りを

答 来代 正文 (明政会)

問 德島版の地方創生で、県内の

答 過疎地に多い空き家を県

問 電池自動車の販売で身近になつた水素の活用について、策などを

答 然エネルギーの導入促進と燃料

問 方の声を機に伝えることの認識

答 德島市長 (県民会議)

問 この2年間の成果をどう認識しているのか。東京一極集中の是正

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 地方創生のモデル県として、今後どう取り組むのか

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 中山間地域の生き残りを

答 来代 正文 (明政会)

問 德島版の地方創生で、県内の

答 過疎地に多い空き家を県

問 電池自動車の販売で身近になつた水素の活用について、策などを

答 然エネルギーの導入促進と燃料

問 方の声を機に伝えることの認識

答 德島市長 (県民会議)

問 この2年間の成果をどう認識しているのか。東京一極集中の是正

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)

問 地方創生のモデル県として、今後どう取り組むのか

答 槇本 孝 (自由民主党・県民会議)